

宏 報

おおだて

1994 **6.16** (No.607)

応援も一生懸命。
届いたかな君の声



拠点都市基本計画を知事が承認

職・住・遊・学を備えた街に

市議会六月定例会が招集された六月九日、小畑市長が行政報告をしました。その中から、主なものの要旨をお伝えします。

なお、今定例会で審議された案件等については、七月一日号でお知らせします。

秋田桂城短期大学の設置状況について

秋田桂城短期大学の設置については、去る四月二十八日に設置主体である学校法人秋田経済法科大学が文部省に申請し、受理されたことをまずご報告します。

本市が平成三年に取り組んでから丸三年が経過し、今回の申請にこぎつけたわけですが、学校法人秋田県のご努力並びに市議会、地元同盟会など、地域一丸となった支援の結果と深く感謝しています。文部省では、五月十三日に大学設置・学校法人審議会に秋田桂城短大を含めた二十三の新設校について諮問し、まもなく文部省の個別審査が始まる予定です。今後は七

月に土地や経費関係の追加書類を提出して十二月の第一次判定を待ち、順調に行くと来年早々には建設着工のスケジュールになっています。本市としては予定通りの開校に向けて最大限の支援をしようと思っています。

今年四月には全国で新たに十八の大学がスタートしていますが、そのうち実に十の大学が公私協力方式になっていて、高等教育機関設置に対する自治体の取り組みは、全国的に盛んになっています。

また、秋田桂城短大が開学を指している平成八年には、全国で十の大学、三つの短大が開学を申請していますが、このうち六校が公私協力方式で進めています。本市も公私協力方式で進めていて、土地や財政面で支援するわけでは

が、誠にありがたいことに、設置協力会の五億円募金運動が順調に展開され、目標額に近づきつつあると聞いています。

短大設置は、人材育成を図るためばかりでなく、「若者が集う街」としての街の活性化や、直接、間接の経済効果も期待できます。今後とも皆さんのご支援をお願いします。

平成5年度各会計

決算見込みについて

平成五年度の各会計決算見込みについては、一般会計の決算額が、歳入総額二百四十二億六千六百万円、歳出総額二百三十六億三千四百万円となりますが、合併処理浄化槽設置整備事業ほか五件の繰り越しに伴う翌年度への繰り越し財源三千四百万円を差し引くと、五億九千八百百万円の繰り越しとなる見込みになっています。

次に水道事業会計の収益的収支の決算額は収入が十億四千三百万

円、支出が九億八千八百万円で、差し引き五千五百万円の単年度純利益を計上できる見込みです。

また、病院事業会計の収益的収支の決算額は、収入が七十一億三千二百万円、支出が七十四億八千二百万円、差し引き三億五千万円の単年度損失となる見込みです。従って平成五年度末の累積欠損金は、十億四千二百万円となる見込みです。

米代川流域

地方拠点都市地域について

米代川流域地方拠点都市地域については、昨年八月に第三次の全国指定十二地域の一つとして指定を受け、それと並行して基本計画作成の推進組織として整備協議会を発足させました。

その後、阿仁町、上小阿仁村も加えた十八市町村で、県北一体となった基本計画の作成に取り組んできました。

基本計画が四月末にまとまり、

五月には整備協議会総会の了承を受け、五月二十日に知事へ申請したところ、五月三十一日に知事の承認を得たものです。

承認された基本計画には、日本海沿岸東北自動車道や大館能代空港建設をはじめとする高速交通体系の一層の整備、大館駅前や御成町南地区の都市基盤整備や産業支援機能の充実、大館地区多目的ドームなどの交流拠点施設の整備、秋田桂城短大、福祉総合エリア等々の整備、あるいは拠点基金を活用した事業などが盛り込まれています。今後はそれらをもとに、県北の中心都市として、職・住・遊・学の備わった、魅力あるまち作りを進めていきたいと思っています。

農作物の生育状況について

昨年は異常気象によって農作物が戦後最悪の不作となりました。また一方で米市場の部分開放が行われるなど、未曾有の事態に遭遇したのはご承知のとおりです。

こうした状況のもとで迎えた今年の水稲の生育状況は、四月の育苗期間中、一時寒暖の差が大きいために日が見られ心配されましたが、日照時間が比較的長かったため、大きな影響は受けませんでした。田植えも、平年並みの五月十九日に盛期を迎え、比較的温暖な日が多かったため、発根、活着とも順調に推移しています。

また、昨年五月末の降ひようで壊滅的な被害を受けた中山梨は、花芽が例年より少ないものの、栽培技術によって減収は避けられるものと予想されています。

秋田地方気象台からは、今年も冷夏が予測されると発表されたため、今後も冷害等への対策強化に万全を期したいと考えています。



水道水の異臭について

五月十九日午後一時ごろ中道地区の市民から「水道水がかび臭い」

との電話通報があり、翌二十日の午前中までに十件ほどの苦情が寄せられました。

通報区域を調査したところ、長根山浄水場から配水している七地区（有浦・御成町、中道、清水町、下代野、板子石、沼館、松木各地区町内）、約四千三百五十世帯の一部で異臭発生が認められました。緊急対策として、長根山浄水場の取水を停止し、山館浄水場からの配水に切り替えて配水管内の水の入れ替え作業を行い、五月二十一日午前二時ごろに、水が正常になったことを確認しました。

なお、原因究明のために五月十九日午後一時三十分中道地区内の水道水を採水して秋田県総合保健事業団（秋田市）と秋田県分析化学センターに分析を依頼したところ、集水場に藍藻類が繁殖し、井戸水に混入したと思われる、との結果

が出ました。

藍藻類の発生原因は、長木川の流量が大幅に減少して長根山浄水場への引水が停止し、併せて、好天のために集水場に滞留していた水の温度が上昇したことによるものと思われます。

配水再開に当たっては、今後このようなことが無いよう、引水の停止後は速やかに集水場の水を排



水をきれいにするため泥上げをする長根山集水場

水できるように施設を改善するとともに、水質検査や点検など管理体制の強化と、広報体制の見直しをし、皆さんに安心して飲める水をお届けできるよう努めていきます。

いずれにしても、市民の皆さんにご迷惑をおかけしたことは大変申し訳なく、心からおわびを申し上げます。

長走風穴高山植物群落 芝谷地湿原植物群落の 整備について

平成六年度から文化庁所管の事業となった「天然記念物整備活用事業」に、これまで本市で検討してきた両植物群落の整備計画が、その構想、趣旨、事業内容とすべ

て合致することから、今後文化庁、県文化課との調整を進め、平成七年度の事業化採択に向けて努力していきたいと考えています。

「天然記念物整備活用事業」の事業内容は、天然記念物に身近に接してその価値を理解していただき、保護の一層の充実を図ることを目的とするものです。自治体における事業費は限度額を三億九千万円とし、そのうち二分の一を補助していただくものであり、三年継続事業となっています。

今年度は、整備基本構想作成のために今市議会に二百八十万円を計上しており、平成七年度の採択に向けて目下陳情中です。

雇用対策について

今年三月末の松峰・深沢両鉱山の操業休止を含め、この数カ月の間に企業の倒産や閉鎖が相次ぎました。この先九月には隣町の小坂製錬所の合理化案が示されるなど、雇用問題を含め地域経済への影響

が心配されています。このような状況を踏まえ、緊急的課題解決のため、雇用創出への努力と、国・県に対する陳情・要望を重ねてきました。地域振興施策のキャンセルの見地から、公共事業の県営住宅建設事業等について強力に働きかけ、県には平成七、八年度の事業化に向けて検討していただいているところです。

また、市では緊急対策として去る四月に雇用創出プロジェクトチームを庁内に設置し、大館ハローワークと連携して、離職者台帳の作成や市内および周辺各企業へのアンケート調査を実施し、具体的雇用創出の促進を図っていく考えです。更に、地元への再就職を促すために、市内各企業の職場見学会も実施したいと考えています。

その他の行政報告

▽屋根付多目的グラウンドについて▽市庁舎建設検討委員会の設置について▽秋田県北部老人福祉総合エリア（仮称）について▽院外処方の実施状況について▽公共事業の発注計画について▽春のまつり行事について

市立総合病院の医薬分業

「院外処方せん」7月から全面実施

医薬分業という言葉聞いたことはありますか？ これは医師と薬剤師それぞれが専門の分野で医療を行えるように、仕事を分担させるということです。医学・薬学が目覚ましく進歩し、治療方法も薬の種類も複雑になってきていることから、医師は患者の診察・治療に、薬剤師は専門知識に基づいた薬の調剤に専念し、患者さんがよりよい医療を受けられるようにしようということで国（厚生省）が進めているものです。

市立総合病院では、この医薬分業を推進するため、五年二月から希望者には「院外処方せん」を発行してきました。そして六年四月からは、全面实施へ切り替える前段階として、原則的に院外処方せんを発行し、七月からは、一部の例外を除いてすべて院外処方せんを発行します。

最近では、病院や医院へ行って治療を受けた後に、薬の名前を書いた処方せんを渡されることがあると思います。これまでは、薬は診察を受けた病院や医院でもらっていたんですが、今は市内の病・医院でも院外処方せんによって、保険薬局で調剤してもらうように変わってきています。

「今お医者さんからもらっている薬がとてども体にあつて具合がいいのに、薬局へその院外処方せんを持っていって同じ薬をもらえぬの？」と心配する人もいます。心配はいりません。薬局では処方せんに書いてある薬を正確に調剤してくれます。お医者さんからも薬局からでも同じ薬をもらえるのです。

また、処方せんで調剤した薬局では、患者さんの薬をすべて記録しておく「薬歴カード」を作り、今までにどの薬をどのくらい飲み続けているか、どんな薬を飲んだときに体に異常があったかなどを、医師のカルテと同じように記録しておいてくれます。

例えば、年を取るにしたがつて体のあちこちに異常が出てくると、内科にかかったり整形外科にかかったり、眼科にかかったりと、いろいろなお医者さんに通うことがあります。そうすると各科から同じような作用の薬が出ていたり、反対に効き目を弱めあう薬を飲んでいたりする場合もでてきます。こんなとき、いつも行っている薬局へ処方せんを持っていけば、薬歴カードでチェックできるわけです。もしも薬の害が心配されるような場合にはお医者さんへ連絡して薬を換えてもらったり、ほかにもらっている薬と一緒に飲んでもよいかどうかを確認したりできます。また、薬歴カードがあるということからは、患者さんにとつても役立つ大切なことなのです。

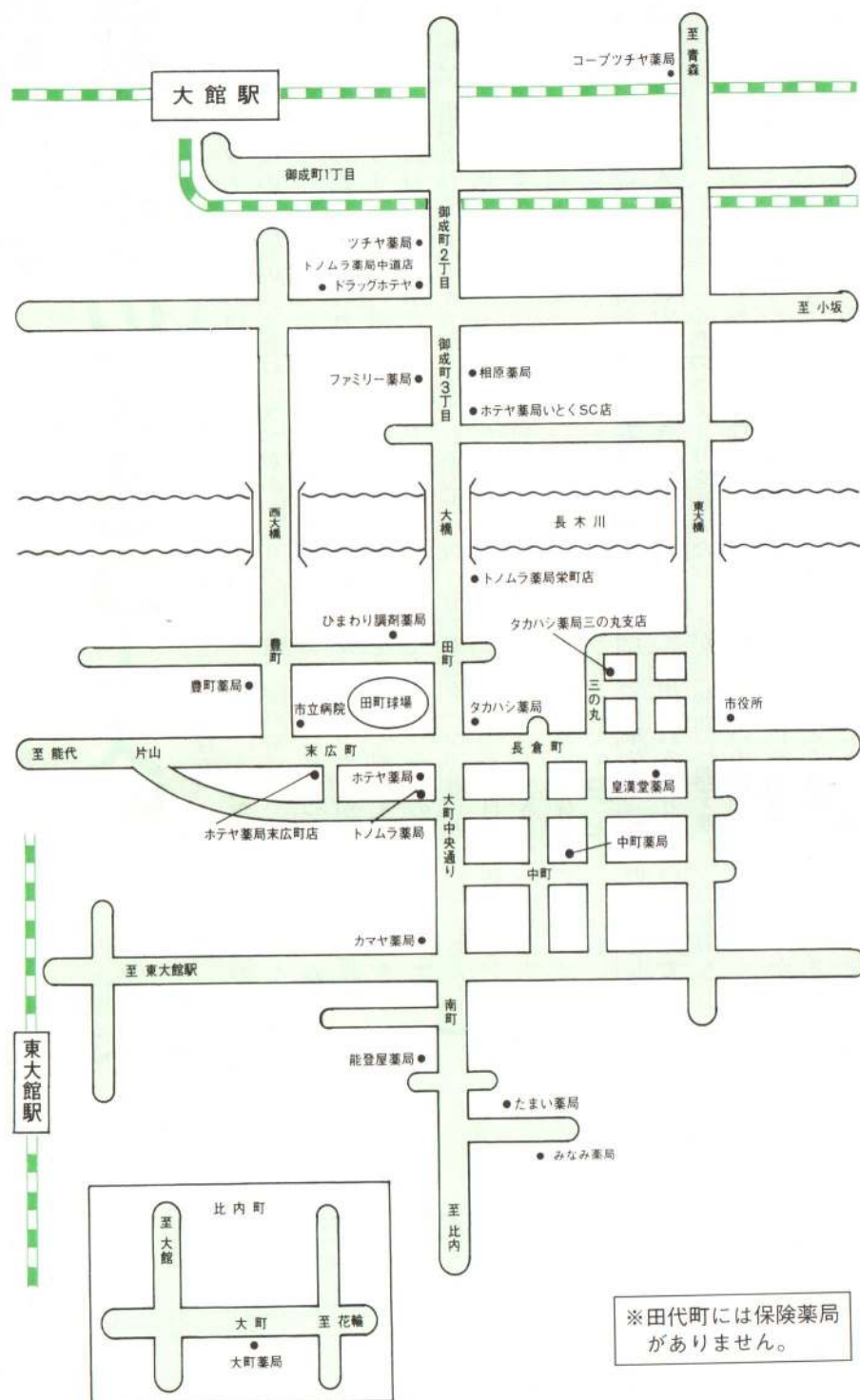
処方せんは4日間有効

さて、薬歴を作ってもらったり、薬をチェックしてもらったりするの

処方せん受付
保険薬局

院外処方せんは、この表示がある薬局なら全国どこでも使えます。ただし、処方せんの有効期間は4日間です。ご注意ください。

大館保険薬局ご案内



また市立総合病院では、大館市内と比内町・鷹巣町・鹿角市の各保険薬局（三十薬局）をファックス回線で結び、希望があれば患者さんの処方内容を事前に薬局へ無料で送るサービスも実施しています。つまり、病院を出て薬局へ着く間に調剤を済ませておいてもらえるわけです。また、仮にその薬局に置いてない薬があったとしても、事前に連絡を入れ

ればスムーズに取り寄せてもらえることにもなります。

少しだけ負担が増加

「理解ください」

「医」と「薬」が分かれると、処方せんを書く医師と薬を調剤する薬剤師それぞれに技術料などを支払わなければならないから、患者さんの負

担は少しだけ増えます。しかし、専門技術に対するその負担分によって、医師と薬剤師は各分野で医療の向上を目指すことができるのです。

市立総合病院では、七月からの院外処方せん全面实施を契機に、入院している患者さんへの服薬指導などの面で、これまで以上のサービス向上に努めることにしています。現在市立総合病院での院外処方せん発行

※田代町には保険薬局がありません。

相原薬局(御成町3丁目)	☎42-0293	中町薬局(中町)	☎43-4026
カマヤ薬局(大町)	☎42-0406	能登屋薬局(南町)	☎42-2727
皇漢堂薬局(桂城)	☎49-6243	ひまわり薬局(土飛山下)	☎42-4162
タカハシ薬局(長倉町)	☎42-0312	ファミリー薬局(御成町3丁目)	☎42-8144
タカハシ薬局三の丸支店(三の丸)	☎49-2318	ホテヤ薬局(大町)	☎42-2424
たまい薬局(南ヶ丘)	☎49-2327	ホテヤ薬局末広町店(末広町)	☎42-5843
Co-opツチヤ薬局(釈迦内)	☎48-2049	ドラッグホテヤ(御成町2丁目)	☎42-4123
ツチヤ薬局御成町店(御成町2丁目)	☎43-5337	ホテヤ薬局いとく店(御成町3丁目)	☎49-1179
トノムラ薬局(大町)	☎42-3333	みなみ薬局(南ヶ丘)	☎42-5685
トノムラ薬局栄町店(栄町)	☎49-0915	豊町薬局(豊町)	☎49-2225
トノムラ薬局中道店(中道1丁目)	☎42-5922	大町薬局(比内町扇田)	☎55-0228

率は全体の約六五%。導入後、これまで多くご指摘のあった駐車場の混雑も少なくなってきました。医療体制を充実させていくことは大変重要なことです。皆さんが安心して、良い医療を受けられるよう今後も努力しますので、ご理解とご協力をよろしく願います。

市立総合病院薬剤科・医事課

☎42-15370

気持ちいいぞ

自然の家の「ゆる」コース

県立大館少年自然の家に去年の秋完成したフィールドワーク大コース、「さるコース」が、この春から利用されています。

小学生向けの遊び場程度だった従来のコースから、中学生をターゲットにグレイドアップして設けられたこのコースには、五月九日に峰浜中学校が初めて挑戦して以来、中学生の団体が八校挑戦しています。八校の中には、大館市内の中学校だけでなく、能代・山本地域の中学校も含まれていて、このコースの利用は広い範囲に及んでいるようです。

「さるコース」は、自然の家を出発して全長約五キロメートルほどの山道を歩き、秋葉山を経由したのち再び自然の家へと戻ってくる環状のもの。一周するのに四時間ほどを要する設定になっています。日常、安全な生活を指導されているせいか自然離れの傾向にある中学生に、自然に溶け込んでスリルや野性を味わってもらおうという意図から、山の地形をそのまま生かしたコースになっています。林を切り開いたり、道を整備したりしたコースではないので、まさに道なき道を踏み分けていくことに

なります。途中、立っているものつらいほどの急な坂に長さ五十メートルの「上昇ロープ」があったり、百メートル続く「下降ロープ」を通過しなければならなかったりと、スリルは満点。ほかにもコース上の数カ所に「さるコース」に由来したタイズが用意されるなど、数々の難所・難問が待ち構えていて、体力だけでなく、知力をも要求されるようになっていきます。

つらい関門が多い一方で、豊かな自然を満喫できるのもこのコースの魅力の一つ。きれいな空気の中で、小鳥のさえずりを聴いたり草花に触れたりしながら、間近な大文字や遥かな大館盆地を眺望できるポイントもたくさんあります。夢中になって山を歩き、コース上

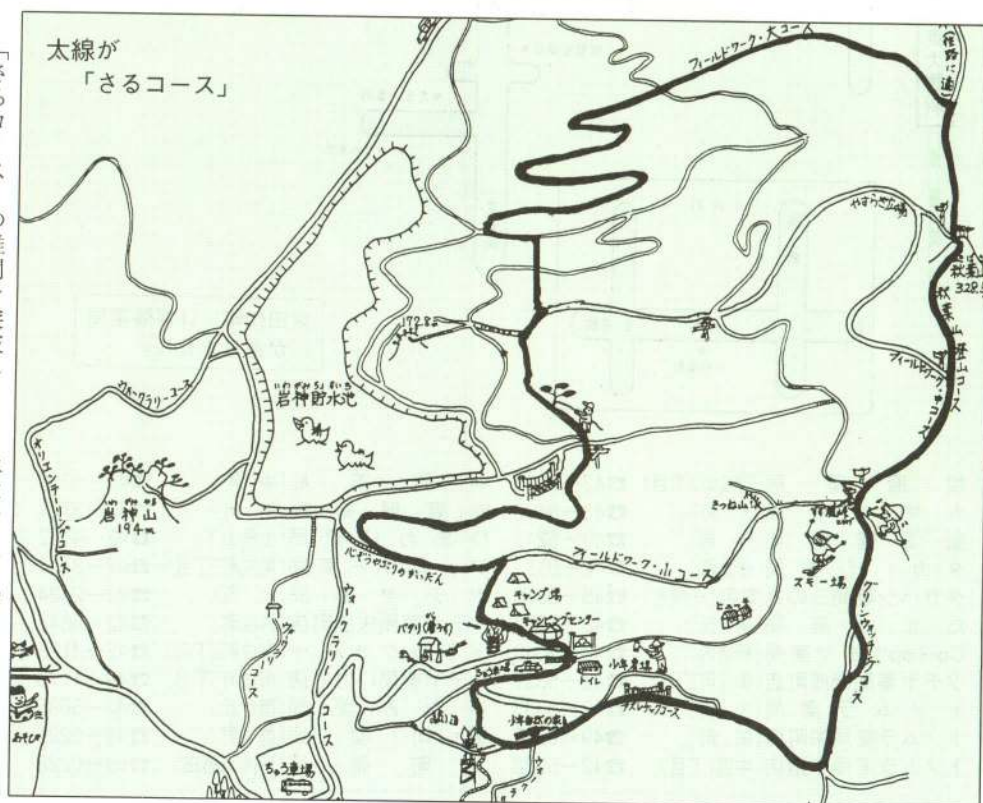
に待つ難関に挑むうちにいつしか生徒たちは、「ここは本気になってかからなければ征服できないだろう」とか、「ここなら安全に通過できそうだ」とか、忘れていた野性のカンを取り戻して、自ら状況判断をする楽しさを体験しているようです。相当に体力を消費するコースですが、一周して自然の家へ戻ってきた生徒たちは、一様に「疲れたけど気持ち良かった」

と笑みを浮かべます。

今年で二十周年を迎える自然の家。畑沢所長は、「地元の方のご協力にはいつも感謝しているんですよ。これからも楽しい施設を目指して創意工夫を重ねていきたいです。今回の『さるコース』開設を一つのきっかけに、皆さんにより楽しく、自然に親しみながら人間として生きるための基礎体験ができる場を提供していければうれしいですね」と話していました。学校単位で、教育の一環として利用されることが多い現状ですが、「個別に親子連れでの利用も歓迎しています。小学校高学年くらいでも挑戦出来るコースですから、どんどん挑戦してみてください」とのこと。一度、野性のカンを目覚めさせてみませんか。



「下降ロープ」は最大の難所?



「さるコース」の難関を突破しつつたどりついた秋葉山の頂で、おいしい空気を胸いっぱい吸い込み、お弁当で腹を満たした後は、俳句を作る課題も待っています。すでに「自然児」と化した(一)チャレンジャーたちの句は、全力で自然と戯れた後の快感が伝わってくるようで、どれもなかなかの味わいがありますね。

- ・秋葉山 空気もいいけど おにぎりも
- ・秋葉山 初夏の香りの風が吹く
- ・山の上 疲れたけれどいい気持ち
- ・秋葉山 神をもおそれぬ下り坂
- ・こんなにも 長いと思わずのぼった

市長レポート No.69

小坂製錬縮小 による影響



先に発表された小坂製錬の縮小と小坂鉄道の旅客部門の廃止を受けて、本市としても大きなショックを感じています。地域に労働機会が無くなることによって一番問題になるのは人口の流出です。これについては小坂町での労働機会が無くなる分を大館市で補うなどの努力をして、何としてもこの地域からの人口流出をくい止めたい、いわば「水際作戦」の構えで臨みたいと考えています。行政の側としてもできる限りの努力をしますので、市民の皆さんも元気を出して、周辺町村を引っ張って行こうという意気で共に頑張りましょう。また、小坂鉄道の旅客部門の廃止については、今後十分な検討を加えながら、沿線住民の暮らしを守る手立てを考えなければなりません。会社側としても大変苦しい判断に迫られているのですが、この先どうするべきかみんなで相談していきましょう。

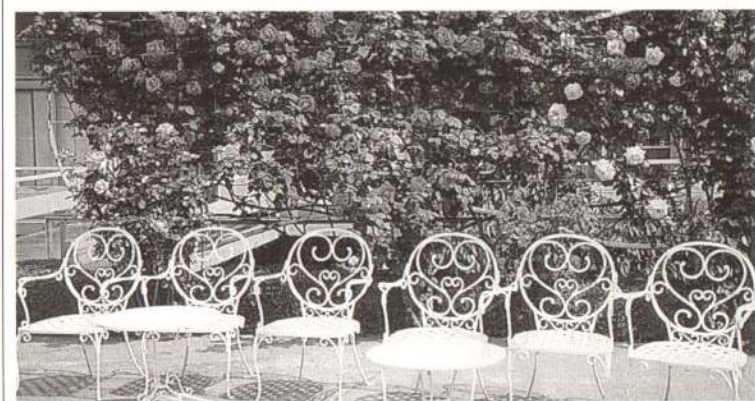
今年度の本市の公共事業費が、前年度に比べて大幅に伸びました。これは遅れていた大館の生活環境基盤整備のための事業ですから、市民の皆さんにもご協力を頂いて、大いに住環境を良くしたいものです。また、事業を円滑にこなすことによって更に次年度以降も国や県からの公共事業が増え、活性化にもつながりますので、ぜひ頑張りたいと思っています。

小 畑 元

きれいなバラが 咲いています

石田ローズガーデンの「バラまつり」が十一日から始まっています。ローズガーデンといえば、皆さんご承知のとおり大館初の名誉市民・故石田博英代議士の庭園。毎年華麗な花の競演を披露してくれるこの庭からは、バラをこよなく愛した氏の思いが伝わってくるかのようにです。

現在、石田ローズガーデンには世界各地のバラ約八十種・二千本近くが植えられています。が、「バラまつり」の会期に合わせて手入れされたバラは今がちょうど見ごろ。鮮やかな色彩と甘い香りで訪れた人々を魅了してくれます。驚いたことに、数あるバラの中には「花」ではなく「葉」が香りを出す品種もあるとのこと。一度見てみたい、香りを楽しんでみたい、そんな気がしませんか？



コンポストを 使ってみませんか

生ごみ処理器(コンポスト)は、台所などから出る生ごみを土中のバクテリアの働きを利用して分解し、堆肥に変えてしまうというものです。生ごみを入れたら土や石灰を上に振りかけることなどで、悪臭や虫の発生を防げますし、とても良質な肥料ができると好評です。

市では六年度も、生ごみの減量化・再資源化に効果を発揮するこのコンポストを無料でお貸ししますのでご利用ください。

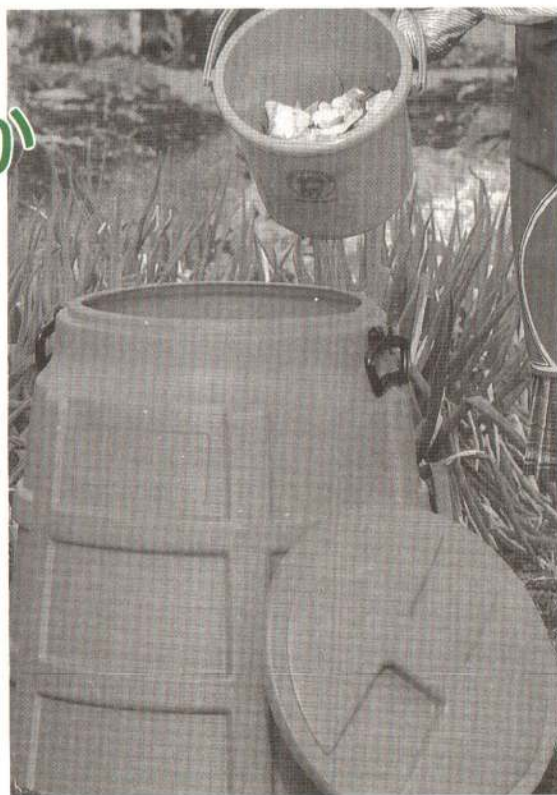
- 貸し付け個数：350個
- 申し込み受付期間：6月16日～30日
- 申し込み受付場所：環境衛生課、市民課、各出張所
- 申し込み方法

受付場所へ、印鑑と市民であることが証明できるもの(運転免許証・健康保険証など)を持参のうえ、備え付けの申込用紙に記入して提出してください。

【注意】

希望者が多数の場合は、各地区の公民館長にその地区の希望者代表として集まってもらい、抽選を行います。また、当選者の発表は貸付決定通知の発送をもって代えさせていただきます。なお、以前に貸し付けを受けている人は除きます。

環境衛生課 ☎42-2169





お知らせ INFORMATION

催し

●市民文化会館主催事業

◇由紀さおり・安田祥子
童謡コンサート

とき・8月22日(月)

18時30分開演

ところ・市民文化会館大ホール

入場料

大人 4,000円
中学生以下 1,500円
大人ペア 7,500円
親子ペア 5,000円

※全席指定。前売り券は下記ブレイガイドで6月23日から発売予定です

市民文化会館 ☎49-7066

●中国人殉難者慰霊式

市では、中国人殉難者慰霊式を行います。市民の皆さんのご参加をお願いします。

とき・6月30日(木) 10時

ところ・十瀬野公園墓地
園福祉事務所(内線405)

●資源リサイクル講演会

大館地区資源リサイクル協議会主催の講演会が開かれます。お誘い合わせのうえおいでください。入場は無料です。

とき・6月29日(水)

14時30分開演

ところ・市民文化会館中ホール

講師・柳瀬丈子氏

演題・『私達の暮らしとエネルギー』

※入場先着300人に梅の苗木をプレゼントします

環境衛生課 ☎42-2169

募集

●国際交流(研修)経費助成

国際化時代に対応し、国際的視野を広げてもうため、市では海外で国際交流(研修)をする人に経費の一部を助成しています。

対象者

日本国籍を持ち大館市に住所がある人。その他市長が特に認めた人で、過去5年間にこの助成を受けたことがない人

対象事業

国、地方公共団体、民間団体

などが主催する事業で市の審査会が選定したもの

助成額

対象となる経費の2分の1から3分の1の範囲で、1人あたりの限度額は10万円です

申請企画調整課(内線268)

●高等学校奨学生

日本育英会では、高等学校奨学生を募集しています。

対象となるのは、高校、国立高専への進学を希望している中学三年生と現在高校に在学している生徒です。公立、私立、国立高専の区別と学年、また、自宅通学、自宅外通学の区別によって月額一万二千円から三万円まで奨学金が受けられます。

現在学している学校または日本育英会秋田県支部

☎0188-60-3553

●税務職員(税務大学校生)



人事院・国税庁では、税務職員(税務大学校生)を募集します。

昭和49年4月2日から52年4

月1日までに生まれた人

▽願書受付

7月1日～8日

▽第1次試験 9月11日(日)

▽第2次試験 10月19日から10月28日までの間の1日

国仙台国税局 ☎022-2663

1111(内線3236)

大館税務署 ☎42-0671

●危険物取扱者試験

消防法第十三条の五第一項の規程に基づく、六年度前期危険物取扱者試験が行われます。

▽試験の種類

甲種、乙種第1類～第6類、丙種

とき・8月9日(火) 10時

ところ・第一中学校

対象・一般、高校生

▽試験の種類

乙種第4類、丙種

とき・8月27日(土) 14時

ところ・大館工業高校

対象・高校生

※願書の受け付けは各試験とも6月23日から7月7日までです

※受験願書等は県消防防災課、県内各消防本部、消防試験研究センター秋田県支部にあります

申請 消防試験研究センター秋田県支部 秋田市中通4丁目

3番23号

☎0188-36-5673

講座・講習

●16ミリ映写機 操作技術講習会



とき・6月24日(金)

9時～17時

ところ・桂城児童センター

受講料・無料

定員・50人

締め切り・6月21日(火)

※定員になり次第締め切ります

申請 教育委員会生涯学習課

(内線255)

●中央公民館の講座

一人一資格講座の舞台照明講座と音響講座の受講者を募集します。

とき

【舞台照明講座】(全12回)

6/27・29、7/1・3・6

・7・18・23・29・30、8/

5・7 18時30分～21時

ただし、7/3

12時30分～17時

7/6、8/7

9時～21時30分

7/23・30

9時～17時

【音響講座】(全12回)

6月は「外国人労働者 問題啓発月間」です

労働省では6月を「外国人労働者問題啓発月間」と定め、外国人労働者の適正な受け入れと不法就労の防止を呼びかけています。外国人の雇用についての相談は最寄りのハローワーク(公共職業安定所)へどうぞ。

外国人労働ハローワーク 相談窓口を開設

とき・6月22日(水)10時～16時
ところ・ハローワーク秋田
秋田市茨島1丁目12-16
※電話によるご相談も受け付けます
☎0188-64-4111(内線38)

パートで働きたい人は パートバンクへ

ハローワーク大館では、パート就労希望者に職業の紹介等、パート情報を提供しています。パートで働きたい人はお気軽にご相談ください。また、求人情報の提供、求人申し込みの受け付け、高齢者の職業相談にも応じています。

おおだてパートバンク(正札竹村6階)
☎42-8007

調査結果は、国、県、市においてさまざまな計画や施策を立案するための貴重な基礎資料になります。
六月下旬に調査員が伺いますのでご協力をお願いします。
企画調整課(内線269)

5月の事故等件数

交通事故 17件(105)
傷者 18人(135)
死者 0人(1)
火災・件数1件(11)
救急・回数117件(462)
()は1月からの累計

消防テレホンサービス
☎42-0119

美容組合
下川沿中学校
美容奉仕
慰問
ワラビ
誕生菓子

現場はそのまま110番

大館警察署管内で五年中に発生した空き巣等犯罪は百二十七件にのぼりました。
不幸にして犯罪の被害に遭ってしまったら犯行現場はそのままにして、まず警察に届け出ておかないと、犯人に結びつく指紋や足跡などの手がかりがこわれてしまいます。また、被害の多少にかかわらず必ず届け出をしましょう。それが第二、第三の犯罪を防ぐことになります。

市民の善意

△老人ホーム扱い
鈴木安幸さん(軽井沢)シイタケ
曲田寿さん(軽井沢)誕生菓子
石井俊六さん(東台)ワラビ
下川沿中学校
美容組合
美容奉仕
慰問

新潟運輸局秋田陸運支局
☎0188-63-5811

相 談

●悩みごと、心配ごと
無料巡回相談
県高齢者総合相談センターで

6/27・29、7/1・4・5
・7・14・18・22・28、8/5・7
18時30分～21時
ただし、8/7
9時～21時30分
対象・市内に居住している市民
※原則として全日程に参加できる人。両講座の受講はできません
定員・各10人
受講料・200円
申し込み期間・6月16日～24日
中央公民館 ☎42-4369

は、無料巡回相談を行います。
お年寄りや家族の福祉、保健、介護、年金、法律、登記などについて知りたいこと、悩みごとなどがある人はおいでください。
弁護士、土地家屋調査士、社会保険労務士、保健婦等心配ごと相談員が相談に応じます。なお、法律相談については予約が必要です。
とき・6月30日(木)
10時～15時
ところ・中央公民館
法律相談の予約と問い合わせ
県高齢者総合相談センター
☎0188-65-5511
社会福祉協議会
☎42-8101
※当日は、福祉機器、介護用品の展示と介護教室(10時と13時の2回)を行います

そ の 他

商業統計調査

平成六年商業統計調査が全国一斉に実施されます。この調査は三年ごとに行われているもので、卸売業、小売業を営む全ての事業所が対象になります。

特別心配ごと相談所

社会福祉協議会では、特別心配ごと相談所を開設して心配ごと等の相談に応じています。
とき
6月16日(木) 花岡公民館
6月29日(水) 釈迦内公民館
相談時間 10時～13時
社会福祉協議会 ☎42-8101

市民リポーター

六年度の広報市民リポーターが次の皆さんに決まりました。
七月から毎月、リポーター独自の取材記事を掲載しますのでご期待ください。
☆市民リポーター
石田 健太郎さん(根下戸)
折田 誠子さん(清水町)
片岡 英子さん(下代野)
佐藤 千里さん(緑ヶ丘)
佐藤 実さん(天神緑町)
富樫 昌幸さん(板沢)

ダメ/車の不正改造

運輸省では六月及び七月の二カ月「不正改造車を排除する運動」を展開しています。
暴走行為、過積載などを目的とした不正改造車は、道路交通の秩序を乱すだけでなく、排出ガスによる大気汚染や騒音等の環境問題を引き起こすなど社会的に大きな問題となっています。車の改造等についてのご相談及び不正改造車に関する情報は左記までお寄せください。住みよい車社会を作るため、不正改造車の排除に市民の皆さんのご協力をお願いします。

情報連絡先

新潟運輸局秋田陸運支局
☎0188-63-5811

大館の歴史散歩

食と生活を
訪ねて ②

大館の縄文時代

晩氷期(二万三千年〜一万年前)に入ると、亜寒帯針葉樹林に代わってブナ林を中心とする落葉広葉樹の森が日本列島に広がっていく。それは北緯四〇度以南の日本海側多雪地帯に顕著で、この時期に入々の食生活は大変貌を遂げる。環境変化に適応した生活スタイル、季節変化に適応した生活カレンダールが確立されるその第一歩が土器の発明であった。考古学ではこの時期を縄文時代草創期と呼び、およそ一万年間続く縄文時代の幕開けとしている。そして草創期の遺跡は、当時のブナ林の分布範囲と符合している。

東北地方北部にブナ林が広がるのは、花粉分析の研究によっておよそ八千五百年前ごろと推定されている。そのころは縄文時代早期にあたり、軽井沢(軽井沢)長根IV遺跡など、その時期になって大館市内の遺跡数が増大することとブナ林の広がりとは密接な関係にあったといえる。

ブナ林にはクルミ、トチノキ、コナラ、ミズナラなどの食用堅果類を供する木が成育していた。トチやコナラ、ミズナラは灰汁抜き

しなければ食用には適さない。ナラ類の灰汁は水溶性のタンニンなことから、水に入れてたいた灰汁を抜く作業を何度も繰り返すことで食用とできる。トチの灰汁は非水溶性のサポニンやアロインで、これはアルカリで中和して流す必要がある。中和剤として利用されたのが「灰」であった。トチと灰を一緒にグラグラと煮るための道具が土器なのである。

土器は、環境の変化に適応するために人間の英知が生み出した偉大な発明で、現在私たちの生活の中に生き続けているナベ、カマといった煮沸道具の原点なのである。ナラ類やトチは灰汁抜きの手間がかかるが、その労さえいとわなければ、多量に収穫でき、実のままで粉にしても長期保存が可能で、人間にとって極めて貴重な食糧となった。事実、近世の飢饉の際などには救荒食糧であったし、現代においては救荒食糧と成り得る。

ブナの森が与えてくれる恵みは非常に大きいのである。縄文人は、安定して得られるクルミ、クルミ、トチ、ナラ類を基調

食糧とし、小型獣や季節の産物である山野草を獲得し、そして海や川の魚介類をも求めて食糧とした。その対象物を一つ一つ具体的に挙げる紙幅はないが、野山の恵み、海・川の恵み、そしてそれらを保存するための技術開発。その姿を頭の中で思い描いてみてほしい。なんと豊かな自然の恵みの中で縄文人たちは生活していたのだろうか。現在、そんな恵みを感じてできる自然は残されているのだろうか。体験できる自然はあるのだろうか。煮沸道具の原点である土器は、そうした自然の恵みを受ける道具として発明され、自然への感謝を込めて美しい装飾が施された。

市役所史跡探訪会

ちびっ子ギャラリー おとうさん



あさみず まやかちゃん
オニゴっこで、ときどき
わたしタッチできるのよ



あべ ゆうたろうくん
たたかいごっこすると、
かつこともあるんだ



あらやしき みわごちゃん
かくれんぼしてくれるの。
かくればしよはひみつよ

ホテヤ幼稚園

クイズ 広報 おおだてがヒント

- ▽問題
- 市議会6月定例会は何日に招集された?
 - 院外処方せん、市立総合病院では何月から全面実施になる?
 - 鶏の名前にもついています。大館の方言で「短気者」のことを何という?
 - 商業統計調査は何年ごとに行われる?
 - 5年中に大館署管内で起きた空き巣等の犯罪件数は?
- ▽応募方法
- はがきに住所、氏名、年齢、性別、答え(例 ①―②―)を書いて

- てご応募ください。
- ▽締め切り
- 6月27日(月) 当日消印有効
- ▽応募先
- 〒017大館市字中城20番地 広報おおだてクイズ係
- ※全問正解者の中から抽選で5人に、広報おおだて特製「秋田犬」のテレホンカードを贈ります
- ▽5月16日号の答え
- ① 335件 ② 5月1日 ③ 酒屋
 - ④ 6月3日 ⑤ 三浦綾子
- ▽5月16日号の当選者
- ・谷地田和子さん(片山5区)
 - ・松沢香那子さん(大森団地)
 - ・佐々木小百合さん(白沢3区)
 - ・河田マサ子さん(旭ヶ丘)
 - ・佐藤裕子さん(独鉆町)
- ※応募総数54、全問正解者46

長走風穴の植物②



ナンブソウ(メギ科)

なかなか見ることができない多年生^{そうほん}の草本植物で、北海道から東北地方に分布しています。

高さは、10～30センチぐらいになり、地下茎の先から細長い葉柄をもった1枚の葉と1本の花茎^{がけい}がでます。長走風穴で花が咲いているのを見ることができるのは5月中旬から6月上旬までで、白色の多数の花を穂状につけます。花全体が小さく目立たないので、気をつけて観察しないと見逃してしまいます。貴重な風穴植物ですから、大切に保護したい1種です。

日本名は、岩手県の南部地方で最初に採集されたことからついたといわれています。

編集後記

□あくせくせず、時間に余裕を持って毎日を過ごしたい。そう思いながら、つい時間に追われてしまっているこのごろです。パラグライダーで悠々と鳥のように大空を飛ぶ。そんな心の「ゆとり」持ちたいものですね。(一)

□「院外処方せん」は利用のしかた一つでとても便利になる感じがします。混雑しているロビーで薬を待たずに帰って来られるのがいいですね。とにかく、かかりつけのお医者さんと行きつけの薬屋さんを持つことが、健康管理の第一歩といえそうです。(M)

□木々の緑がまぶしい季節になりました。取材で外に出歩くのが楽しみなこのごろです。少年自然の家に出来た「さるコース」は気持ちよさそうです。でも、近ごろ運動不足なこの身には、ちょっとつらいかな？(ゆ)

★ 広報おおだて 平成6年6月16日号(No.607)

発行/大館市 〒017 秋田県大館市字中城20

☎ 0186-49-3111

編集/総務部総務課広報広聴係(内線258)

🌿 広報おおだては再生紙を使用しています。